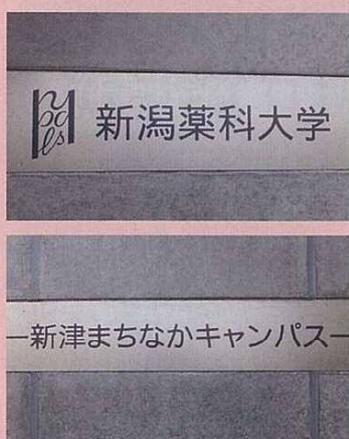




コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会（新潟市秋葉区新津本町1-2-39 TEL 0250-24-4219 Fax 0250-24-4229） 発行人：清野 展



薬科大生の皆さん！
待っているよ！



新潟薬科大学新津駅東キャンパスが4月にオープンします。このキャンパスでは主として応用生命科学部の生命産業創造学科の学生が学ぶことになります。開設に先立ち秋葉区では「新潟薬科大学との連携によるまちなか活性化実行委員会」を立ち上げ「まちなか部会」と「健康部会」をとおして連携の具体策を検討してきました。「新津まちなかキャンパス」という愛称からもうかがえるように、地域住民と学生の交流の場として、また地域の活性化の拠点として地の利を生かしたこれからの取組が大いに期待されます。

写真で迎える今年度の専門部活動

各専門部の活動も、部員の皆様のご努力により年々内容が充実してきています。今年度は、特にNPO法人「まちづくり学校」と連携した取組により新たなネットワークを構築することができました。今年度の各専門部の活動を写真と参加者のコメントで振り返ってみます。

文化教養部

● 心地よいウォーキングを学ぼう (9月20日)



活動に参加して

新津本町2
安澤 弘さん

父に誘われ妻子4人で参加し、新津川と油田などの話を詳しく、子どもにも分かり易く説明していただき、楽しいウォーキングの半日を過ごすことができました。

活動に参加して

中沢町
西山 正さん

自己流ウォーキング見直しのため参加。運動の強さ、歩幅、アップとクールダウン、水分補給など参考になりました。

● まち歩きデザイン事前検討会 (9月7日、10月5日)



活動に参加して

新町2
中村吉則さん

新津に住んで50年。鉄道のまちとしてさまざまな人、文化がクロスしてきた歴史を実感。足元にある地域財を知ることができました。

● まち歩きデザイン (にいつお宝コレクション) (10月25日)



健康福祉部



● おはよう朝ごはん～親子料理講習会～ (9月19日)



● 健康測定会 (11月26日)



活動に参加して

新津本町4

梶原紀子さん

春の気配を少し感じる2月20日(土)、交流センターにおいて、「健康いきいきセミナー」が行われました。

題は「お薬と上手な付き合い方」。お話は下越病院薬剤師、長井一彦先生でした。43名もの方に参加していただき、とても実りある会になりました。常日頃お薬の“どうなんだろう”と思うことを先生が分かり易く且つ詳しくお話してくださいました。参加者から質問もでて、楽しく、和やかで、そしてためになる「いきいきセミナー」でした。

● 健康いきいきセミナー「お薬の話」 (2月20日)



環境緑化部

● ゴーヤーの苗の進呈会 (6月6日)



● 新津川除草クリーン作戦 (10月4日)

(日8時〜11時) 会宝訓練場



● グリーンカーテン写真コンテスト審査 (10月29日)



活動に参加して

新津本町4 塩田昭裕さん

本年度も「グリーンカーテン出来映えコンテスト」を開催しました。審査は環境緑化部員個々が三票持ち、氏名ではなく番号が記載された写真を、機能性・独創性・デザイン性・アピール度から総合的に判断し投票しました。最高得票の作品を最優秀賞に、その次から順に優秀賞・審査員特別賞の計6点を選びました。丹精込めたグリーンカーテンが台風の影響で写真に撮る前に駄目になったため応募を断念されたケースもありましたが、年々グレードアップされた作品に驚かされます。来年度の応募作品が楽しみです。

● グリーンカーテン写真展・第一小学校児童エコ川柳展 (11月18日〜24日)



防犯防災部

活動に参加して

田家1丁目
松田和男さん

昨年の10月15日(木)
日本赤十字社の指導員
お2人を講師に、災害発
生時に必要な知識・技
術を学びました。

簡易担架の作成、
AEDや胸部圧迫による
心肺蘇生などの方法を
実地に学びましたが、腕
のけがなどに対応する
三角巾の作り方では四
苦八苦しました。

これからは、いざとい
う時に的確な対応が出
来るように、日頃からこ
のような実地訓練に進
んで参加するとともに、
家族や隣近所の住民の
皆さんと助け合ってい
ける共助の意識を高め
ることが何より大事で
あることを痛感した講
習会でした。

● 登校時見守り活動



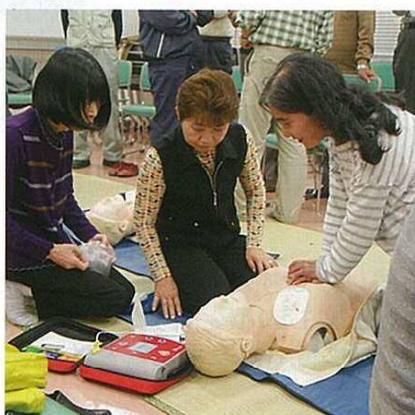
● 育成協議会との合同パトロール (7月10日)



● 新津第一小学校体験型安全教室に参加 (9月2日)



● 防災研修会の開催 (10月15日)



事務局から

新潟薬科大との連携事業 ～健康・自立セミナー～ が始まりました



(学生による糖尿病と脂質異常症についての説明)



(アンケート記入を通して学生と交流)

2月20日(土)の午前から午後にかけて、新津中央コミュニティ協議会エリアの4会場で新潟薬科大との連携モデル事業「健康・自立セミナー」がスタートしました。これは、薬学部の学生がチームを組んで、セミナーの開催を希望する町内に出向いて、地域住民に健康管理や疾病予防のプレゼンテーションをしながら地域住民の健康維持を図ろうとする試みです。今後はテーマを変えながら、隔月で年6回開催されますので、お気軽にご参加ください。

「地域福祉計画実行委員会」活動開始!!

秋葉区では秋葉区社会福祉協議会と連携し、平成32年度までを計画期間とする「秋葉区地域福祉計画と地域福祉活動計画」を策定しました。

新津中央コミ協では、平成26年度に2回の福祉懇談会でのワークショップを通して、10項目の地域福祉活動を設定しました。その具現化のため、常任委員会をベースに「地域福祉計画実行委員会」を立ち上げ、第1回の委員会を2月23日(月)に開催しました。ワークショップにより、取り組む内容についての骨格をまとめ平成28年度コミ協活動の重点に盛り込むことにしています。



新津中央コミ協のホームページを覗いてみてください。

ホームページを立ち上げ間もなく1年が経過します。タイムリーな情報発信のブログを始め、広報紙のバックナンバーがPDFファイルで閲覧できます。また、トップページの「資料」をクリックすると、ガイドブック「にいつ街なかぶら散歩」が自由に閲覧できます。「新津中央コミ協」で検索してみてください。



【編集後記】

平成27年度の広報紙最終号をお届けします。年々多様化してきているコミ協の活動を、出来るだけ分かりやすく地域の皆さんにお伝えしようと「見やすく読みやすい」をスローガンにした紙面作りを心掛けてきました。紙面への感想・ご意見お寄せください。(広報部)

(注)新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賄われています。